

Table with columns for ①父母の状況, 父の状況, 母の状況. Rows include 就労 (working hours), 疾病 (illness), 障害 (disability), 看護 (nursing), 介護 (care), 就学 (schooling), etc.

※就労とは、月48時間以上の勤務で、金銭が発生しているものに限る。
※就労予定の者は「就労」として採点する。
※内職は内職の点のみとする（加算点はなし）。
※求職中の者が並んだ際は、生計中心者が失業している世帯を優先する。
※点数が並んだ場合は、就労予定の世帯よりすでに勤務している世帯（育児休暇明けを含む）を優先する。
※複数の事由に該当する場合は、一週間を5日とし、うち週何日仕事するかをそれぞれ算出して、日数で割って足し上げる（例：就労週3日8時間以上+要介護2の者の介護週2日の場合、勤務 基本点16+介護（基本点5+加算点8）÷5×2する。勤務の点数16点+介護の点数5、2点⇒①の合計21.2点）。

Table with columns for ⑥その他加算・減算等. Rows include 父の育休明け又は母の産休・育休明けの申請, 児童福祉法第26条第1項第5号通知による保護, 要支援家庭, etc.

Table with columns for ②同居者. Rows include 就労, 学生・職業訓練, 疾病等 (self-care, chronic illness, hospitalization), 看護等, etc.

※父母以外の同居者の状況18歳以上65歳未満の全員（入所希望児童の就学前の兄弟を除く）。
※「在宅」とは、実際に日中自宅に滞在していても保育が必要な事由には該当せず、証明書等の提出がない方とする。

Table with columns for ③申請児童の状況. Rows include 転園 (transfer to other facilities), 入所希望 (continuation included).

※隣接しない市区町村からの転入に伴う転園は「入所希望」とする。
※隣接する市町村からの転入に伴う転園は、転入と同時に転園申請する場合に限る。

Table with columns for ④申請児童と同居している就学前児童の保育状況. Rows include 入所中 (兄弟入所), 幼稚園, 金銭委託, etc.

※現在同居している就学前の全児童の状況を人数倍にせず項目ごとに加算。
※兄弟入所については、教育・保育給付認定の1・2・3号認定を対象とする。

Table with columns for ⑤申請区分. Rows include 市内在住児童, 受託 (既に兄弟が入所), 受託 (父母が在勤), etc.

※審査時点では市外在住だが、将来的に転入予定である場合、入所希望月のある年度中に転入予定の場合は市内在住児童とし、入所希望月のある年度の翌年度以降に転入予定の場合は受託児童とする（例：令和2年度4月入所希望児童が令和3年3月31日まで（令和2年度中）に転入予定の場合⇒1点、令和3年4月1日以降に転入予定の場合⇒減点）。転入予定の場合、熊谷市内の住居の賃貸借契約書、売買契約書等、転入の日付が明確にわかるものの写しの提出が必要である。土地の売買契約書のみ場合は、転入予定とは認めない。また、既に熊谷市内にある住居（祖父母宅等）に転入予定である場合は、熊谷市内の住居の世帯主が、いつ（日付）までに、誰（申請児童及び同居予定の家族等）が、どこ（熊谷市内の住所）に転入するかを記入した申立書（様式は問わない）が必要である。

Table with columns for 審査基準点数, 状況変更後点数. Includes rows for ①-⑥ and 合計. Includes checkboxes for 園のみ.